

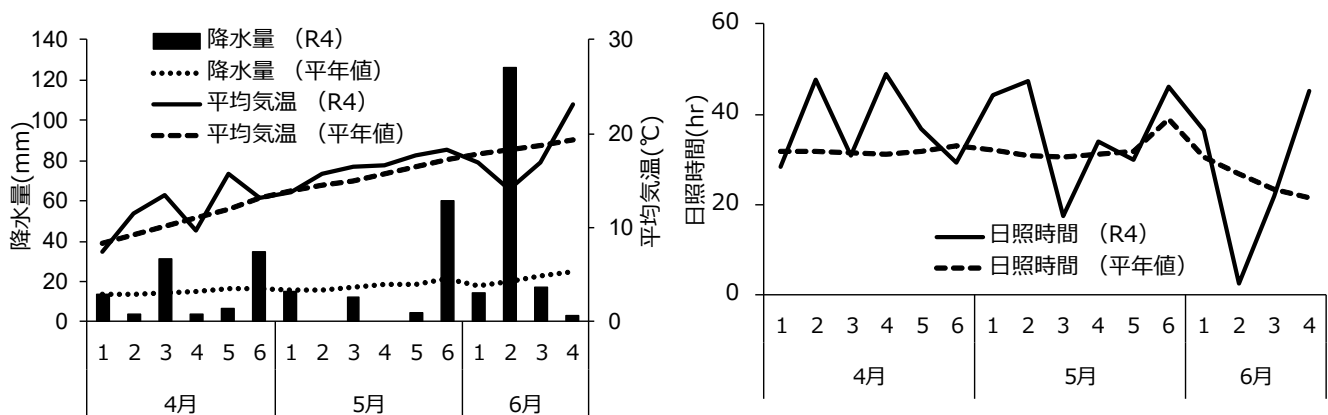
仙台稲作情報2022（第3号）

宮城県仙台農業改良普及センター TEL：022-275-8410 FAX：022-275-0296
<http://www.pref.miyagi.jp/sd-nokai> E-mail：sdnokai@pref.miyagi.lg.jp

栽培管理のポイント

- ▷ 茎数確保を確認して、中干しを実施しましょう。
- ▷ 水田を見回り、いもち病の早期発見・早期防除に努めましょう。
- ▷ 水田内や畦畔等の雑草防除を徹底して、斑点米を防止しましょう。

1 気象経過



2 管内の生育状況（6月20日現在）

(1) 移植栽培（ひとめぼれ）

前回調査以降、平均気温が高めに推移したことから、茎数は398.9本/m²と前回値181.4本/m²の2倍以上、平年比93%となりました。葉色も43.8ポイントと前回値34.1ポイントを大きく上回り、平年より1.4ポイント高く（濃く）、生育は回復傾向にあります。

表1 6月20日の調査結果

品種	地帯	場所	田植日	草丈 (cm)			茎数 (本/m ²)			葉色値 (GM値)		
				本年	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差
ひとめぼれ	仙台湾沿岸	仙台市宮城野区	5/15	28.4	74	82	220.5	58	74	41.6	+0.5	-0.2
	北部平坦	大郷町鶉崎	5/16	31.5	79	90	375.2	78	81	45.6	+5.6	+4.7
	西部丘陵	仙台市泉区	5/11	34.0	74	81	601.0	91	123	44.1	+0.3	-0.4
	管内平均			31.3	76	84	398.9	76	93	43.8	+2.1	+1.4
ササニシキ	北部平坦	大和町鶴巣	5/12	29.9		90	225.4		47	42.4		-1.2
	仙台湾沿岸	仙台市若林区	5/7	36.4	94	94	356.4	72	89	43.4	+0.9	+2.5
	管内平均			33.2		92	290.9		68	42.9		+0.6
だて正夢	北部平坦	大郷町土橋	5/20	29.9	72	81	172.5	57	53	41.1	+1.1	+1.6
	仙台湾沿岸	仙台市若林区	5/10	43.2			314.9			45.4		
	管内平均			36.6			243.7			43.3		
金のいぶき	仙台湾沿岸	仙台市若林区	5/18	33.0			167.0			43.2		

※平年比差は、直近3か年の平均値。ただし、大和町鶴巣「ササニシキ」は、前年（R3）の調査を実施していないため、平成30年から令和2年までの3か年平均。

(2) 乾田直播栽培

草丈は31.4cm, 茎数は325本/m², 葉色は42.2となり, 前回調査の値と比較すると順調な生育となっています。

表2 6月20日の調査結果 ※前号に掲載した表に記載ミスがありましたので訂正します。

場 所 (地帯区分)	播種日 (月/日)	出芽日 (月/日)	苗立数 (本/m ²)	苗立率 (%)	6月10日		6月20日		
					草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉色 (GM値)
仙台市若林区 (仙台湾沿岸)	4/10	5/11	142	78.8	19.1	228	31.4	325	42.2

品種：ササニシキ, 播種量：5kg/10a, 苗立数：稲が4葉期前後になった6月3日に調査



6/10 生育状況



6/20 生育状況

3 本田管理

(1) 移植栽培

1) 水管理

生育調査の結果では, いずれの品種においてもm²当たりの茎数が前回の概ね2倍以上となり生育の回復が見られますが, 目標茎数の確保が平年より遅れる見込みです。生育の回復が遅れているほ場では浅水管理により茎数の確保に努めましょう。

目標茎数 (m²当たり)

・ひとめぼれ	410本~460本
・ササニシキ	480本~510本
・だて正夢	350本~400本
・金のいぶき	440本~490本

2) 中干し

- ・中干しは, ①土壌に酸素を供給し, 根の活力を向上させる, ②無効分けつの発生を抑制し, 葉の受光態勢を良くする, ③作土層の硬化を促進し, 倒伏軽減や秋作業を楽にするなどの効果があります。
- ・目標茎数を確保したら早めに実施しましょう。m²当たりの茎数を確認する方法は, 表3を参考にしてください。
- ・中干しの期間は7~10日間程度で, 田面に小さな亀裂が入り軽く足跡がつく程度とします。水はけの悪い水田や大区画水田では, 排水をしやすくするために溝切りを行いましょう。

(表3) 自分のほ場のm²当たりの茎数を確認する方法

生育が中庸な連続10株程度の茎数を数えて「株当たり平均茎数」を計算すると, 下記の表から「m²当たり茎数」を求めることができます。「株当たり平均茎数」が20本とすると, 坪70株植えの場合, 「m²当たり茎数」は424本となります。

株当たり 平均茎数	m ² 当たり茎数 (本)		
	坪70株植え (21.2株/m ²)	坪60株植え (18.2株/m ²)	坪50株植え (15.2株/m ²)
20本	424本	364本	304本
24本	509本	437本	365本
28本	594本	510本	426本

3) 病虫害防除

①いもち病

- ・補植用残苗は土中に埋めるなど直ちに処分しましょう。処分する際にいもち病の発生を確認した場合は本田での発生に注意しましょう。

- ・箱施用剤等による予防防除を行った場合でも、本田で発病が見られた場合は速やかに茎葉散布剤で防除しましょう。
- ・箱処理剤を使用していない場合は、6月中下旬に水面施用剤（粒剤）による予防防除を必ず行いましょう。
- ・「金のいぶき」はいもち病に非常に弱い品種です。箱施用剤に加え水面施用剤による2回防除（6月中下旬及び7月中下旬）を必ず実施しましょう。
- ・BLASTAM（ブラスタム）で葉いもちの感染好適条件の出現を確認することができます。ほ場の見回りに活用し、早期発見・早期防除に努めましょう。

※BLASTAMは病害虫防除所のサイト<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/byogai/blastam.html>を参照

②斑点米カメムシ類

- ・斑点米カメムシ類の発生を抑制するため、稲の出穂15～10日前（7月中旬）までに休耕田や土手・畦畔等のイネ科雑草が出穂しないように草刈りを徹底しましょう。
- ・水田内のヒエやホタルイ類の雑草も、稲の出穂前にカメムシ類を水田に呼び寄せる増殖源となります。雑草の種類と葉齢を確認して薬剤を選定し、適期に散布しましょう。

(2) 乾田直播栽培

1) 水管理

- ・乾田直播栽培では移植栽培よりやや減水しやすいため、水深5cm程度で管理し、分けつの発生を促進させます。
- ・目標茎数を確保した後は「飽水管理」を実施しましょう。

【飽水管理の方法】

- ・水田の足跡に水が無くなったら入水し、表土が十分に湿ったら落水します。稲体強化、根の活力維持の効果が期待できます。
- ・実施期間は出穂期までとします。
- ・入水及び落水が的確に実施できるように、溝きを必ず実施しましょう。

2) 雑草防除

水田を見回って雑草の発生状況を確認し、雑草が小さいうちに除草剤を散布しましょう。除草剤の選定に当たっては、雑草の種類や葉齢、使用時期（「ノビエ何葉期まで」、「稲何葉期以降」等）を確認し、適正に使用しましょう。

4 東北地方の向こう1か月の天候の見通し（6/16仙台管区气象台発表）

予報のポイント

- 暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。特に、期間のはじめは気温がかなり高くなる見込みです。
- 気圧の谷や前線の影響を受けやすいため、向こう1か月の降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ないでしょう。

■宮城県農薬危害防止運動実施中（6月1日～8月31日）

宮城県では、6月から8月にかけて農作物等の病害虫が発生しやすく、農薬を使用する機会が最も多くなる時期です。農薬安全対策の不備や不注意等による事故が発生しやすくなるため、農薬使用による危害防止と環境に配慮した適正な農薬の使用を徹底しましょう。

- ・ラベルに記載されている適用作物、使用時期、使用方法等を十分に確認しましょう。
- ・散布後には農薬の使用履歴を記帳しましょう。

■春の農作業安全確認運動実施中（4月1日～6月30日） 運動スローガン 「しめよう！ シートベルト」

死亡事故の発生割合が高い乗用型の農業機械の作業におけるシートベルトやヘルメットの着用徹底など一層の事故防止に取り組みましょう。

次回の稲作情報第4号は、7月1日に実施する生育調査の結果をもとに7月4日頃の発行となります。